

2024 年度 5/25 特別講演（アンケート回答）

応募状況	EC 千葉会員		一般
	応募総数	27 名（会員比率 42%）	22 名
	当日出席	25 名	20 名
	※昨年度比	27 名（会場 19+オンライン 8）	14 名（オンライン参加のみ）
	アンケート回収数	20 名（回収率 80%）	20 名（回収率 100%）

アンケート結果	EC 千葉会員：分り易かった：9 名（45%）	
	・相手に考えを伝え、互いに理解し合う事の重要性を改めて感じた。	
	・とても勉強になりました。	
	・自らに枠をはめず、いろんな考えを聞き合い吸収する事をいつの間にか狭めてしまっていることに気づかされた。人も考えもそれぞれ、共感の大事さを思った。	
	EC 千葉会員：難しかった：7 名（35%）	
	・難しかったが、随所に気付きがあった。	
	・全く難解！ ・環境と直接関係のない話が多かった。	
	EC 千葉会員：どちらでもない：4 名（20%）	

アンケート結果	一般：分り易かった：9 名（45%）	
	・ひと と 人の違いがすごく理解しやすい例だと思います、エンパシー（共感）のお話も同感です。 人のお話聞きたいです。	
	・立場の違う人間の共有が、全ての問題解決の第一歩だと思いました。	
	・身近な例で少し理解できた気がしました。近藤先生の話し方に好感がもてました。	
	・とても参考になる内容であったが、用語などについて理解できる人はいいが、理解できない人への配慮をした説明があっても良いのではないかと感じました。	
	一般：難しかった：9 名（45%）	
	・難しかった、でも、とても興味深いお話でした。	
	・難しかったが、何となく環境とは何かが分かりました。	
	・一つ一つの話は理解できましたが、では具体的にどうしたらいいのかが掴めない。	
	・日常ではあまり意識する事の無かった哲学・思想の重要性が少しばかり理解できた気がしますが、全体としては難しかった。	
	・エンパシー（共感）と理念の共有まではなるほどと思ったが、その後、福島の話にどこへ行くのか？ と感じた、が最後ローカル市民科学で終わったので納得です。	
	一般：どちらでもない・その他	
	・とても内容が濃く専門的で素晴らしかった。企画準備のみなさまに深く感謝します。	
	・目が悪いので資料があると助かります。	
	・スライドが見にくく残念でした、老眼には背景の画像に色があると見やすいです。	
	・ややもすると科学的、合理性の説明になってしまっている部分があると感じた。	
	・いろんな機会を見つけて、ほかの市民にも気づいてもらえることが大切だと思います。	
	・期待した内容とは少し違った！ 私たち高齢者は何をしたらいいのか？	
・後ろの方の話し声、携帯の音が気になった、先生にも、参加者にも失礼だと思った。		

（文責 事業部長 佐藤ミヤ子）